

プレゼントの平均予算は前年超えの10,180円！「今年は会いたい」という声も増え、「一緒に過ごす母の日」へ。

## 2022年「母の日」に関する意識調査

松屋銀座では、メールマガジン会員を対象に母の日に関するアンケート調査を実施しました。

【調査実施概要】 ■ 調査期間	2022年4月15日（金）～18日（月） 4日間
■ 調査方法	松屋メールマガジン会員4万7千人を対象にウェブアンケート
■ 有効回答者数	〔子として〕 回答者数 449名 平均年齢 50.7歳（10～75歳） 〔母として〕 回答者数 167名 平均年齢 57.2歳（30～76歳）

### 「子」への調査結果

Q1 コロナ禍でお母さまに会う回数は変わりましたか？（同居中を除く）

（）内は昨年の数字

増えた	13.2%	(1.8%)
減った	53.8%	(72.4%)
変わらない	32.8%	(25.8%)

Q2 この1年、どのくらいの頻度でお母さまと会いましたか？（同居中を除く）

この一年		前年
毎日	12.3%	(2.7%)
週に1回	11.3%	(12.4%)
月に1回	13.3%	(11.5%)
2.3ヶ月に1回	16.8%	(14.8%)
半年に1回	14.3%	(15.7%)
年に1回	14.1%	(18.2%)
数年に1回	7.0%	(9.0%)
何年も会っていない	7.5%	(15.7%)

53.7% (12.3%+11.3%+13.3%+16.8%) 41.3% (2.7%+12.4%+11.5%+14.8%)

コロナ禍が続く中でも**13.2%の方が、母親と会う回数が増えた**と回答。昨年の1.8%からは大きく伸びた。

「2,3カ月に1回以上の頻度」で会った方が半分を超えたこと、また「今年は母の日に会う」という回答が増えていることから、色々な活動を再開したいという期待がうかがえる。

Q3 昨年の「母の日」にお母さまに会いましたか？ 今年は会う予定ですか？

昨年		今年	
会った	38.5%	会う予定	43.2%
会わなかった	60.9%	会わない予定	51.9%

Q4 今年の「母の日」に、プレゼントを贈りますか？

いつも贈っていて、今年も贈る	80.3%	(77.4%)
普段贈っていないが、今年は贈る	2.0%	(10.9%)
いつも贈っていて、今年は贈らない	6.3%	(2.7%)
普段贈っていないが、今年も贈らない	11.4%	(9.1%)

Q6 母の日に、何をプレゼントしたいですか？

★複数回答

	今年	昨年順位
1位 花	50.3%	(1位)
2位 お菓子	33.6%	(2位)
3位 贅沢おうちごはん	18.8%	(4位) ↗
4位 ファッション雑貨	18.6%	(3位)
5位 一緒に外食に行く	17.7%	(5位)
6位 化粧品・美容グッズ	12.3%	(7位) ↗
7位 洋服	11.2%	(6位)
8位 旅行	7.2%	(8位)
9位 高級な冷凍食品	4.5%	(-)
10位 キッチン用品	3.1%	(9位)

Q5 「母の日」プレゼントの予算はどのくらいですか？

	今年	昨年	前年差異
平均	10,180円	9,502円	+678円
最高額	18万円	10万円	

プレゼントの平均予算は1万円超に回復した。

母の日ギフトに贈りたいアイテムは、定番の「花」「お菓子」に続いて「贅沢おうちごはん」を挙げる方が多かった。昨今のイエナカ関連の充実と、旅行に行かないお金を「美味しい食事」に回す傾向がここでも見られる。

また、最近人気の「高級な冷凍食品」の需要も見られた。

## 「子」への調査結果 続き

Q7 「母の日」のプレゼントをどこで購入しますか？ ★複数回答

百貨店(店頭)	64.7%	(47.8%)
駅ビル・ショッピングモール	13.9%	(16.3%)
スーパーマーケット	5.1%	(2.4%)
インターネット	44.5%	(42.6%)
花屋	23.7%	(25.4%)

百貨店で買う予定と答えた方が6割以上あり、店頭で実際に商品を見て選びたいというギフト需要の大きさと、そこでの百貨店への信頼の高さをうかがわせる。一方、インターネット（EC）を利用したいと回答した方も半分近くに至る。コロナ禍を経て、ECでのギフト購入をためらわない方が益々増えていると思われる。

Q8 プレゼント選びのポイントは何ですか？ ★複数回答

		今年	昨年順位
1位	感謝の気持ちを伝えられる	57.9%	(1位)
2位	贅沢な気持ちになる	28.4%	(3位) ↗
3位	普段使える	27.1%	(2位)
4位	送れる（宅配サービスなど）	21.0%	(4位)
5位	思い出に残る	16.8%	(9位) ↗

ギフトを選ぶポイントとして「贅沢な気持ちになる」という回答が伸長。「思い出に残る」という回答も含め、会う機会が減っているからこそ、大切にしたいという気持ちが表れている。

## 「母」への調査結果

Q9 母の日に、プレゼントしてほしいものは何ですか？ ★複数回答

		今年	昨年順位
1位	花	49.7%	(1位)
2位	外食	36.5%	(3位) ↗
3位	お菓子	28.7%	(2位)
4位	旅行	19.2%	(7位) ↗
5位	ファッション雑貨	18.0%	(5位)
6位	贅沢おうちごはん	13.8%	(4位)
7位	化粧品・美容グッズ	12.0%	(6位)
8位	キッチン用品	11.4%	(10位) ↗
9位	エステ・美容体験	9.6%	(8位)
10位	高級な冷凍食品	5.4%	(-)

ほしいものの上位に「外食」と「旅行」が挙がっていることから、そろそろ活動をはじめたいという意欲がうかがえ、慎重を期す子供の意識との違いが見える。キッチン用品が伸びているのは、イエナカの期間も長くなったので、買い替えのタイミングが来ていることも影響している。

## 「母」と「子」への共通設問

Q10 最近実践している（してみたい）事は何ですか？ ★複数回答

1位	買い物にはエコバッグを使っている	85.9%	(89.6%)
2位	物を長く使っている・長く使える物を買う	53.1%	(52.4%)
3位	フードロスを減らすように心がけている	49.2%	(42.9%)
4位	資源はリサイクルに出している	48.5%	(46.2%)
5位	マイボトルを持ち歩いている	42.4%	(45.8%)
6位	節水・節電をしている	40.1%	(29.1%)
7位	必要最少限の量だけを買う	34.1%	(35.7%)
8位	オーガニック製品を選んでいる	20.3%	(22.0%)
9位	環境・社会貢献活動に積極的な企業の商品を買う	14.4%	(14.6%)
10位	売上の一部が環境や社会のために寄付される商品を買う	14.4%	(15.1%)

環境・社会貢献への意識の高まりがみられる中、百貨店をはじめとした販売店やメーカー、生産者もそれらを意識した商品開発や販売手法を求められている。